# 平成 26年度第2回大阪府立体育会館等指定管理者評価委員会 会議概要

Ø 日 時:平成26年12月18日(木) 10:00~12:10

Ø 場 所:大阪府庁別館6階委員会議室

Ø 出席状況:出席委員 4名 欠席委員 1名

(事務局)教育委員会 保健体育課 課長1名、首席指導主事1名、総括主査1名、

副主查1名、主事1名

傍聴者 3名

1 開 会…事務局が開会宣言

2 あいさつ…大阪府教育委員会を代表して保健体育課課長があいさつ

3 議 事(委員: ▲、事務局: △)

委員長:大阪府立体育会館等指定管理者評価委員会規則第5条第2項により、本日は、委員 5人のうち4人の出席であり、過半数以上となっており、本委員会は有効に成立して いることを確認。

### (1)報告事項

- ①施設利用者アンケート結果について
  - ・資料1 (利用者アンケート結果) により、事務局が概要を説明
- ②指定管理者自己評価について
- ③大阪府教育委員会評価結果について

### (2)議題事項

- ①評価委員会の評価及び指摘、提言について
- ②今後のスケジュールについて
  - 資料2(大阪府立スポーツ施設の指定管理者の評価について)に沿って、事務局が概要 を説明

#### 議題① 評価委員会の評価及び指摘、提言について

- ・報告事項の①及び②について、資料3(平成26年度指定管理運営業務評価表)に沿って、 事務局が概要説明した後、評価委員会の評価及び指摘、提言を受ける。
- 事務局の概要説明は、主に資料3及び資料6(決算状況)を用いて、体育会館→臨海スポーツセンター→門真スポーツセンター→漕艇センターの順に、主に府と指定管理者の評価の違う点等を中心に評価の詳細を説明。

▲…委員コメント、△…事務局コメント

### 【体育会館】

#### く質疑応答>

▲:前年度に、バレーボールの大会中にフロアで事故が起こったが、その後施設内で大きな 事故はないか。

- △:安全管理の強化体制を整えており、事故は起こっていない。
- ▲: 改修後の利用状況(回復状況)はどうなっているのか。
- △: 改修後の8月から来年の3月まで例年通り予約状況である。
- ▲:フェイスブックを開設したことで、利用者の反応はどうか、やりとりはあるのか。
- △:最新情報を、いつもでどこでも気軽に閲覧できるようになり、大会やイベント案内もお知らせしている。今後も利用が広がっていくと考える。
- ▲:作っただけでなく、その後の活用が大切である。次回以降、具体的にどのようにフェイスブックを利用しているか、分析してほしい。

## <評価委員の評価結果>

- ・府と評価委員の評価は同じ。
- 指摘 提言: なし

## 【臨海スポーツセンター】

#### く質疑応答>

- ▲:資料6において、平成25年度第4四半期の自主事業収入が急増している要因は何か。
- △: 貸靴業務の収入増が主な要因。平成26年2月に開催されたソチオリンピックの影響でスケートが一気に人気になったためと推測される。
- ▲: 資料3のうち、[安定的な運営が可能となる人的能力]の項目で、「人事配置を行い、安定した運営を行っている」と評価されているが、資料6では、平成26年度の人件費の予算額が引き下がっているが、利用者数は増えている。これで人員数は適切に配置されているのか(骨抜きになっていないか)。それとも企業努力による経費削減の成果とみなしてよいか。
- △:企業努力によるものと認識している。人事ローテーションによる給与体系の分布変動も 影響していると考える。事故報告も聞いていない。

#### <評価委員の評価結果>

- 府と評価委員の評価は同じ。
- 指摘 提言: なし

## 【門真スポーツセンター】

#### く質疑応答>

• 特になし

## <評価委員の評価結果>

- 府と評価委員の評価は同じ。
- 指摘 提言: なし

#### 【漕艇センター】

#### <質疑応答>

- ▲:(資料6を参照)26年度の利用者数の増が、直接的に事業収入増につながらないのか。
- △:大会開催した際の主な事業収入は貸艇なので、例えば一人で一艇借りても、二人で一艇借りても結果的に収入は同じである。よって貸艇数が増えないと、観覧者や利用者数の増だけでは収入増につながらない場合もある。

## <評価委員の評価結果>

- 府と評価委員の評価は同じ。
- 指摘 提言: なし

## 【全体を通して】

- ▲:4施設とも老朽化が進んでいることから、今後の大規模な修繕計画を立てるなど、なんらかの対処はしていく必要があると考える。
- △:公共施設のファシリティマネジメントが謳われており、府全体での計画づくりが始まろうとしている。また大変厳しい府財政状況の中、更なるコスト削減をして、財源を確保できれば順次修繕更新に努めていきたいと考えている。

## 議題② 今後のスケジュールについて

- ・資料2に沿って、事務局が概要を説明
- ・評価結果を、評価委員の確認後、HP上において公表する。

## 4 閉会

事務局が閉会宣言を行う。